

地球環境のために



富士通グループの環境活動

富士通グループは、FUJITSU Wayの企業指針に掲げた「社会に貢献し、地球環境を守ります」に基づき、美しい地球環境が次の世代へと受け継がれるよう、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置づけ、全事業領域にわたり明確な目標を設定し、計画的かつ継続的に活動を展開しています。

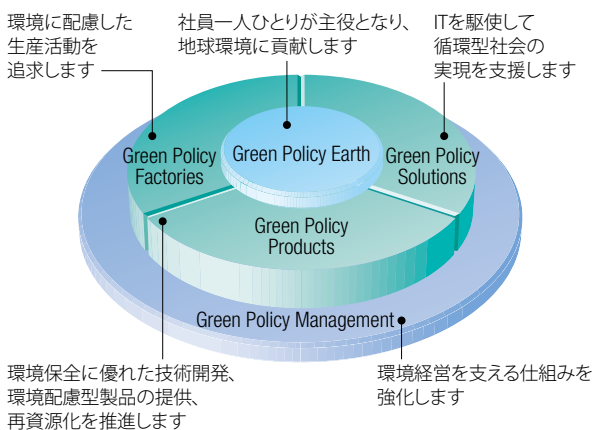
環境コンセプト「Green Policy 21」

富士通の創業以来の「自然と共生するものづくり」という考え方をグループ全社員に浸透させ、日々の業務における実践を促すために、単なる意思表明を越える行動コンセプトとして明記したものが「Green Policy 21」です。「すべてをグリーンにします」をスローガンとして掲げ、このコンセプトをあらゆる事業領域で実践しています。また、富士通グループの事業の独自性を反映させた環境経営を推進するための「富士通グループ環境方針」を定めています。

WEB 富士通グループ環境方針
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/activities/policy/index.html>

環境コンセプト「Green Policy 21」

すべてをグリーンにします



環境保全に優れた技術開発、環境配慮型製品の提供、再資源化を推進します

環境経営を支える仕組みを強化します

中期環境ビジョン「Green Policy 2020」

2020年という中期にわたって、富士通グループが果たすべき役割と方向性を示したものが、中期環境ビジョン

中期環境ビジョン「Green Policy 2020」のコンセプト

「Green Policy 2020」です。ITの提供により、「低炭素で豊かな社会の実現」に貢献していくことをめざしています (P11参照)。



第5期富士通グループ環境行動計画

富士通グループでは、環境方針に則り、環境経営を強化していくための具体的な目標として中期行動計画を策定しています。現在は、「第5期富士通グループ環境行動計画 (2007～2009年度)」を策定し、この計画に則った環境活動を推進しています。

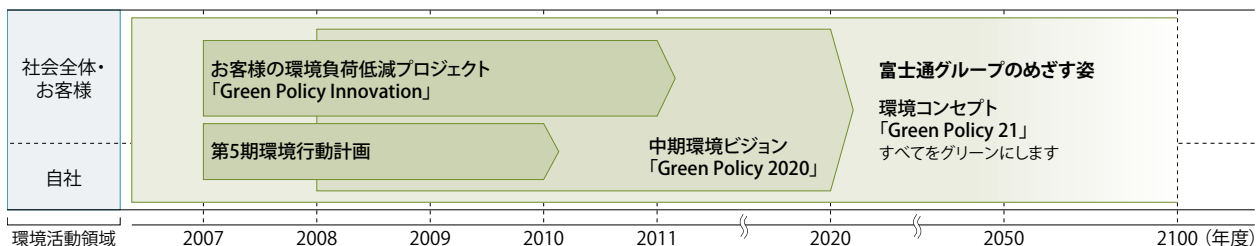
WEB 第5期環境行動計画について
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/activities/management/plan/stage5.html>

お客様の環境負荷低減プロジェクト「Green Policy Innovation」

富士通グループが有する環境テクノロジーやノウハウを活かしたグリーンITの提供を通じて、お客様や社会で発生する環境負荷の低減をめざす取り組みです。

2007年度から2010年度にかけての4年間で、累計で約700万トン以上、お客様や社会におけるCO₂排出量の削減に貢献することをめざしています (P13参照)。

富士通グループの環境活動体系



お客様とともに

社員とともに

株主・投資家のために

お取引先とともに

国際社会・地域社会とともに

地球環境のために